IROAD™

IROAD X10
取扱説明書

ご使用の前に必ずこの取扱説明書をお読みいただき、
記載された内容に従って正しくお使いください。

JAEWONCNC

目次

ご使用の前に

このガイドについて 1
注意事項 ..... 2~3

本製品について

特長 4
構成品 5
各部の名称 6
仕様 7

取付方法

取付方法 ..... 8~9
常時電源の取付方法 10
OBD II スキャナー 11

本製品の使用説明

操作方法 12
ボタンの操作方法 ..... 13~14
録画モード 15
音声案内 ..... 16~17
SDカード内の構成 18
ファームウェアアップデート ..... 19~21

PC専用ビューア

インストールと実行 22
PC専用ビューア項目別名称 23
WATCHING FRONT/REAR VIEW 24
画面の全体拡大 25
OSD設定とOSD 26
サムネイルと補助線を引く 27
バックアップ 28
システム設定 29
イベント設定 30
ADAS設定 31
ユーザー情報 32
リムーバブルディスク 33
バージョン情報 34

スマートフォン連動

..... 35

スマートフォンとの接続

iOS 36
ANDROID 37

アプリケーション

リアルタイム映像とメインメニュー 38
録画リストと映像再生 39
設定 ..... 40~44
OBD II スキャナーの
アプリケーション ..... 45~49

**アフターサービスを
依頼される前に** 50

1. このガイドについて

この度は、JAEWONCNC IROAD ドライブレコーダーをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

本書は、ドライブレコーダーの動作説明や取付方法などについて記載しております。

取り付け前には本書の内容をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

■ 保証およびサポート

- ホームページ(http://www.iroad-jp.com)より専用ビューア、最新ファームウェアおよび取扱説明書をダウンロードすることができます。
- 個人情報保護法および関連法令により、本製品を不法に使用する場合に発生した問題に関して、弊社は一切の責任を負いません。
- 本製品は事故映像を記録し、保存された映像を活用することはできますが、あらゆる状況においての映像の記録を保証するものではありません。
- 軽い衝突事故でセンサーが作動しなかった場合など、状況によっては映像が記録されないことがあります。
- 本製品は事故発生時の参考資料として使用することを目的とした製品です。
  完全な証拠としての効力を保証するものではありません。

■ 著作権および商標

- 本書は、著作権法により保護されており、全ての権利は法的保護を受けています。
- 著作権法によって許容される場合を除いては、本書の無断複製、複写、修正および翻訳を禁止します。
- IROADはJAEWONCNCの登録商標です。IROADの製品デザイン、商標、商品広報など、IROADブランドと関わる
  全ての著作物に対する権利はJAEWONCNCが所有します。

2. 注意事項

■ 電源について

- 定格電圧以外の電圧で使わないでください。故障および爆発、火災などの事故による車両損傷やケガの原因となります。
- 本製品を故意に分解・改造しないでください。故障および爆発、火災などの事故による車両損傷やケガの原因となります。
- 他の電子機器に付着時、製品の電源線が切断・破損されないよう十分にご注意ください。
  また、損傷・改造された電源ケーブルは使用しないでください。必ず付属の電源ケーブルを使用してください。
- 常時電源ケーブルの取付は任意に行わないでください。製品や車両故障の原因となります。必ず専門技術者にご依頼ください。

■ 取付について

- 運転や視界の妨げになる位置に取り付けないでください。交通事故の原因となります。
- あらゆるケーブルを接続時に、正しく接続していることをご確認ください。故障の原因となります。

■ 使用上のご注意

- 運転中に本製品を操作しないでください。交通事故の原因となります。
  (安全な場所に駐停車後、操作してください。)
- 本製品の外観やレンズに無理な力を加えないでください。故障の原因となります。
- 可燃性・爆発性の高い液体がある場所では使用しないでください。爆発や火災の原因となります。
- 以下の条件の場合は録画品質が落ちることがあります。
  a. 夜に光源がない場合
  b. トンネルの入出時
  c. 適応温度から外れる場合
- 自動車のフロントおよびリアガラスに過度なコーティング剤が使用されている場合は、録画品質に影響が出る可能性があります。

3. 注意事項

■ 使用上のご注意

- 直射日光の当たる場所、高温多湿の場所では長時間使用したり放置したりしないでください。故障および誤作動の原因となります。
- 車の運行前に本製品が正常に作動するか確認してください。
- ファームウェアのアップグレード中にSDカードを取り出したり、電源と起動をオフにしないでください。故障および誤作動の原因となります。

■ MicroSDカードの注意事項

- MicroSDカードは消耗品です。SDカードの性質上、書き込み可能回数など製品寿命があります。
  同じSDカードを長期間ご使用になると正常に録画できなくなる場合がありますので、定期的な管理が必要です。
- 本製品の電源がオンになっている時は、SDカードの取り外しまたは挿入をしないでください。
  本製品の動作中にSDカードを取り外しまたは挿入すると、データ損失やSDカードと製品損傷の原因となります。
- MicroSDカード保管や移動時、静電気および外部電圧により内部データが損失されることがありますので、必ずケースに入れて保管してください。
- 他社のMicroSDカードを使用する場合、互換性や記録エラーなどの問題が発生する場合がありますので、必ずIROAD 純正SDカードをご使用ください。
  SDカードは消耗品で、保証期間はお買い上げ後6ヶ月間です。
  常時ケーブル等を使用する場合、SDカードの寿命が短縮されることがあります。
- MicroSDカードの持続的な管理のため、月に2回は定期的に録画映像を確認しフォーマットすることを推薦します。
- MicroSDカード内に提供されるX10 専用プログラムと録画された映像以外のデータを自動で削除することで安定性を向上させました。
  (ドライブレコーダーに使用されるメモリーカードを別の用途に使用しないでください。本製品に装着時、自動で削除されます。)
- MicroSDカードを初めて装着する場合や、フォーマット後に装着する場合、SDカードの容量毎に3~5分程度の点検およびデータ生成の時間が必要です。
  動作中には電源を切ったり、MicroSDカードを取り外さないでください。

4. 特長

2CHハイビジョン
前方：4K/UHD 3840×2160p 30フレームレート
後方：Full HD 1920×1080p 30フレームレート

OBD スキャナー
OBDスキャナーは、スマートフォンからリアルタイムデータを提供し、
スマートフォンで車両の診断と燃費統計をすることができます。

Wi-Fi 対応
Wi-Fi接続によりスマートフォンでリアルタイム映像と
保存映像の確認および再生可能、設定や
ファームウェアの自動アップグレードをサポート

ADAS
先進運転支援システム
車線逸脱警報(LDWS)、前方衝突警報(FCWS)、前方車発進警報(FVDW)

常時電源(低電圧遮断)機能内蔵
車両バッテリーを保護するため一定電圧後自動で
遮断する常時電源(低電圧遮断)装置内蔵

高性能をサポートする強力なハードウェア
Front 8.3M pixels, Rear SONY Exmor Image Sensor

メモリーカード自動復旧機能
録画データのエラー時に自動で復旧

X-VISION
夜間撮影と駐車モード撮影に特化され、
より明るく鮮明な画質の録画映像を提供

多彩な録画モードを提供
自動駐車モードおよび動体検知を提供
衝撃録画、走行録画など多彩な録画モードを提供

前/後方のインテリジェントセキュリティLED
前/後方に高輝度セキュリティLED搭載により
車両テロを未然に防止

音声録音および音声案内
高感度マイクによる生々しいオーディオ録音
スピーカーからの鮮明な音声案内

外部GPS
GPS装着により時間、位置、速度、方向などの走行情報を提供
GPS接続時ADAS機能の有効化

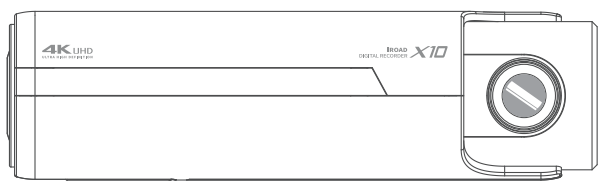
PC専用ビューアおよびスマートフォン、LCD再生
PC専用ビューアとスマートフォンのアプリから
録画映像を再生、多様な情報および設定の変更可能

ファームウェアの自動アップデート
製品改良のため持続的なファームウェアをサポート
Wi-Fi接続による簡便なアップデート

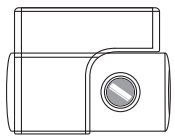
5. 構成品

■ 基本構成品

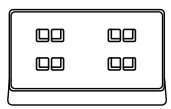
- 写真はイメージ図です。実物と異なる場合があります。
- 本製品の構成品は改良のため、予告なく変更することがあります。



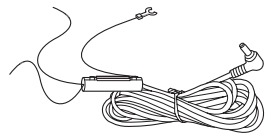
前方カメラ



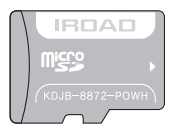
後方カメラ
+ブラケット



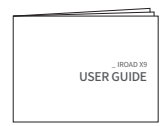
ブラケット



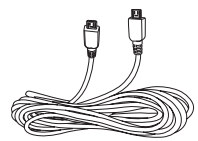
常時電源ケーブル



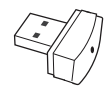
IROAD 純正
MicroSDカード



取扱説明書



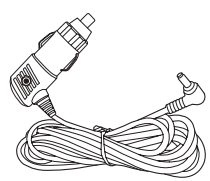
後方カメラ
接続ケーブル



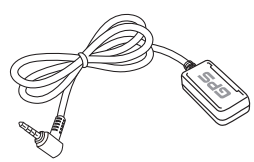
Wi-Fi ドングル

■ 別売品

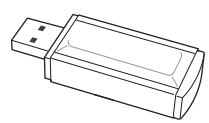
- 写真はイメージ図です。実物と異なる場合があります。
- 本製品の構成品は改良のため、予告なく変更することがあります。



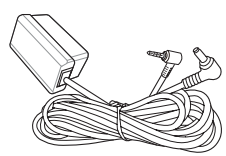
シガー電源ケーブル



外部GPSアンテナ

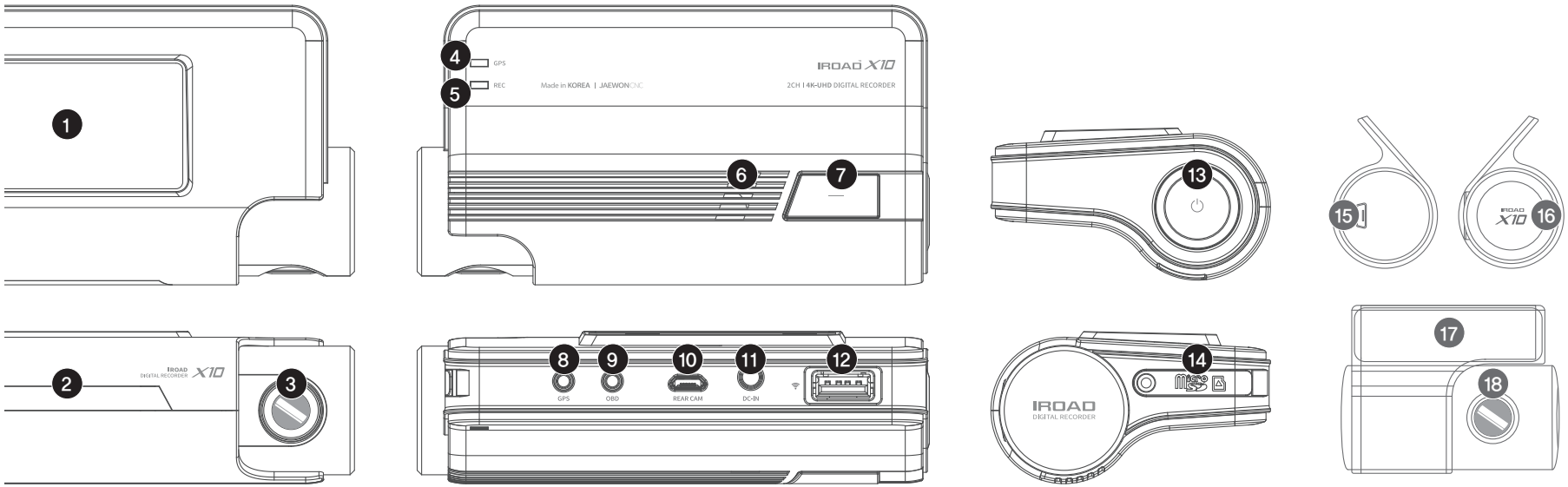


SDカードリーダー



OBDスキャナー

6. 各部の名称



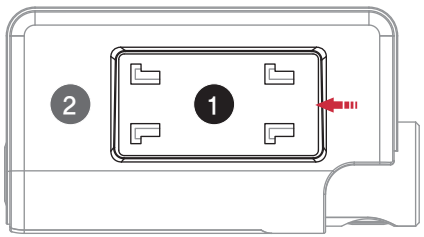
1. ブラケット
2. セキュリティLED
3. 前方カメラレンズ
4. GPS LED
5. REC LED
6. スピーカーホール
7. Wi-Fi ボタン
8. GPS接続端子
9. OBD端子
10. 後方カメラ接続端子(V-IN)
11. 電源接続端子(DC-IN)
12. Wi-Fi USBドングルスロット
13. 電源ボタン
14. MicroSDカードスロット
15. 後方ケーブル接続端子
16. 後方セキュリティLED
17. 後方カメラブラケット
18. 後方カメラレンズ

7. 仕様

モデル名	IROAD X10
イメージセンサー	前方 : 8.3M Pixels イメージセンサー、後方 : SONY Exmor(IMX323) イメージセンサー
解像度 / フレームレート/広角	前方 : 3840x2160 30fps、後方 : 1920x1080 30fps / 前方 : 165°、後方 : 145°
Wi-Fi	Wi-Fi 対応～スマートフォンでの再生や設定、ファームウェアの自動アップグレード
Wi-Fi ボタン	スマートフォン登録スタンバイモード ON/OFF
ADAS	車線逸脱警報(LDWS)、前方衝突警報(FCWS)、前方車発進警報(FVDW)
OBD2	リアルタイムに車両情報、診断、統計などをスマートフォンから確認することができます。
音声入力	マイク内蔵
ビデオ / オーディオ圧縮	H.265 / ADPCM
振動センサー	3軸加速度センサー(外部衝撃によるイベント録画)
外部GPSセンサー	Googleマップとの連動により位置や速度確認、ADAS機能の有効化
記録媒体	MicroSDカード 16GB ~ 256GB (MLC Class10)
録画モード	走行、イベント(衝撃)、駐車(動体検知)
常時電源	低電圧遮断、過熱防止機能を搭載
電源 / 消費電力	DC 12V ~ 24V / 3.0W
動作温度 / 湿度	-20 ~ 70°C (保管温度: -30 ~ 90°C) / 10 ~ 95%
LED	セキュリティLED
ビューア	Win7、Win8、Win10(64Bit)、Mac(OS X 10.7 64Bitまたはそれ以上) (最新アップデート、4K解像度およびHDCP2.2ディスプレイ対応、 Intel 7 Core Processor以上または4K対応のグラフィックカード)
アプリ	IROAD App (Android 6.0、iOS 10.0またはそれ以上)

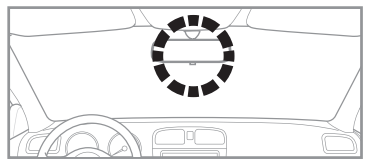
8. 取付方法

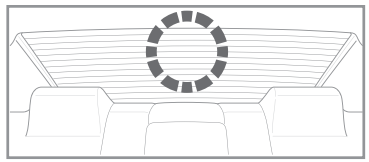
■ ブラケットの取り付け



- 取り付けスロット (2) とブラケット (1) を同じ方向において横にスライドさせて取り付けてください。

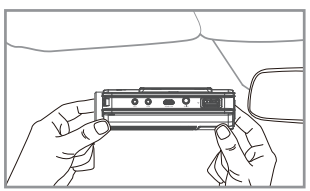
■ 取り付け場所の確認

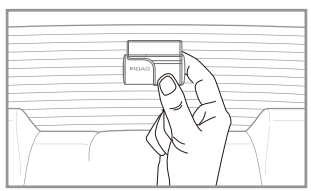


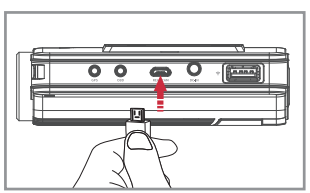


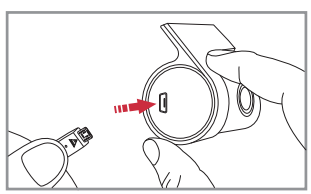
- 本製品の取り付け部分の汚れをきれいに拭き取ってください。
- 運転者の視界の妨げにならない位置に取り付けてください。

■ 本製品の取り付け







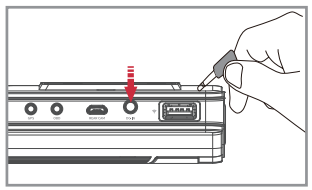


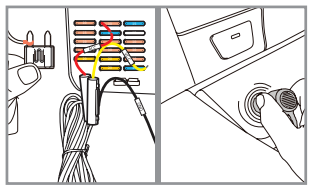
1. 本製品の取り付ける前に、フロントガラスの取り付け部を乾いた布などできれいに拭き取ってください。
2. 前/後方カメラの両面テープを剥がしてください。
3. 後方ケーブルを前/後方カメラの端子に接続してください。

後方ケーブルが前/後方カメラにしっかり固定されていることを確認してください。

9. 取付方法

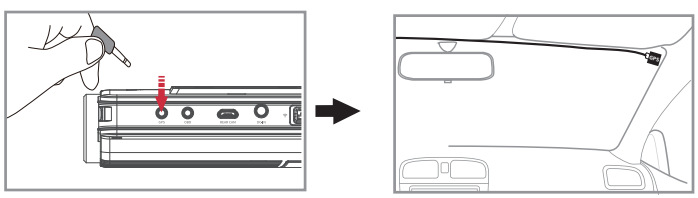
■ 本製品の取り付け





4. 前方カメラのDC-IN端子に電源ケーブルを接続してください。
5. 電源ケーブルの反対側は車両ヒューズまたはシガーソケットに接続してください。
   常時電源の取付方法はホームページ www.iroad-jp.com のFAQ、
   または本書10ページを参照してください。
6. 本製品が正常に動作するか確認してください。

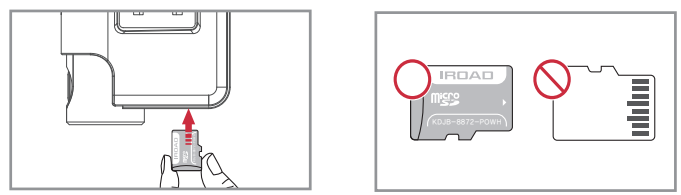
■ 外部GPSの取り付け



本製品の上段にあるGPS端子に接続してください。
GPSアンテナを接続すると、速度、位置など走行情報が記録されます。

外部GPSアンテナを取り付ける際には、
前方機器と距離を置いて付着してください。

■ SDカードの挿入



• SDカードの挿入方向を確認してから挿入してください。

SDカードスロットに「カチッ」と音がするまでSDカードを差し込んでください。

SDカードを初めて使用する場合、またはフォーマット済みの場合は、
ファイルシステムの生成およびMicroSDカードの
点検によって3~5分間待機状態になります。

「録画を開始します」という音声案内が流れて録画が開始されます。

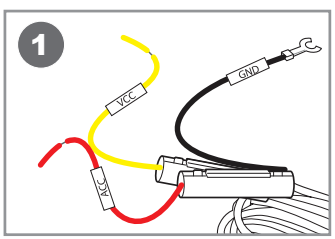
10. 常時電源の取付方法

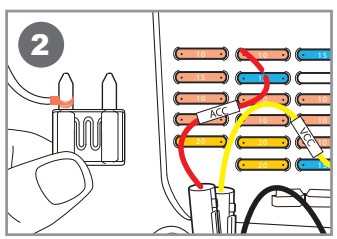
■ 常時電源(ヒューズケーブル)とは?

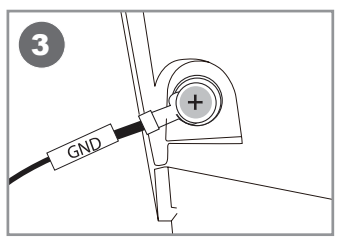
車両電源(キーOFF)の状態で駐車監視用途を使用することができます。車両バッテリーの電圧チェック機能が本製品に内蔵されており、
駐車監視録画をする場合には電源をヒューズボックスの常時電源に接続しなければなりません。

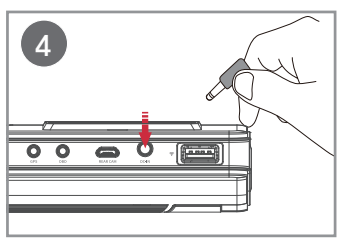
(車バッテリーの劣化や温度などの要因で電源遮断が早まることがあり、長期間駐車する場合は必ず本体の電源ケーブルを取り外してください。)

■ 常時電源(ヒューズケーブル)の取付方法









1. 車両内部(運転席下など)にあるヒューズボックスを開き、電気測定器などを利用して取付けるヒューズを確認します。
2. [VCC]線 (黄色線): 車両のエンジンOFF時、電流が流れるヒューズと接続
   [ACC]線 (赤線): 車両のエンジンOFF時、電流が流れないヒューズと接続
3. 車体に[GND]線を接続します。
   [GND]線は必ず車両の金属部分に接続してください。
4. 本製品を電源に接続して正常に動作するかを確認した後、ケーブルが見えないようにきれいに片づけて取付を仕上げます。

- VCC、ACC、GND線の色は変更することがありますので、確認した上で取付を行ってください。
  常時電源ケーブルの詳細な 取付方法はホームページをご参照ください。本製品の取付は、専門技術者にご依頼ください。

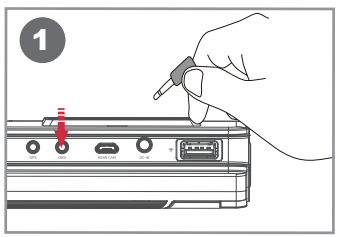
11. OBD II スキャナー

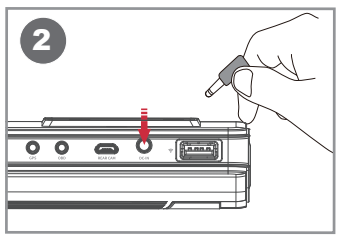
■ OBD II とは?

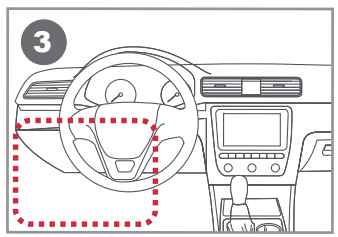
OBD II (オン・ボード・ダイアグノーシス)は、車両の自己診断および報告機能を表す自動車用語です。
OBD II コネクターに接続すると、標準化された一連の診断問題コード(DTC)以外にリアルタイムデータを提供し、
車内の不具合を迅速に識別・診断できます。

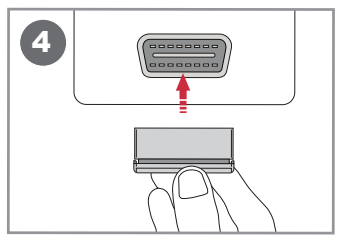
配線作業は正しい順序で実施してください。
OBD II ケーブルはIROAD純正品のみご使用ください。他の製品と接続すると不具合が発生する場合があります。

■ OBD II スキャナーの取付方法









1. エンジン停止状態でOBD II ケーブルをデバイスに接続します。
2. OBD電源ケーブルをデバイスに接続します。
3. OBD II ポートの位置を探します。OBD II ポートは通常、ダッシュボードやヒューズボックスなど、ハンドルから60cm以内にあります。
   車種によってOBD II ポートの位置は異なります。正確な位置については、取扱説明書の参考や
   車両メーカーにてお問い合わせください。
4. OBD II ポートにOBD II コネクターを差し込みます。正常に動作するか確認後、ケーブルを整理して仕上げます。

• OBD II ポートに接続する前に、OBD II とデバイスとの接続を先に行ってください。

12. 操作方法

• 本製品の仕様については、改良のため予告なく変更することがあります。

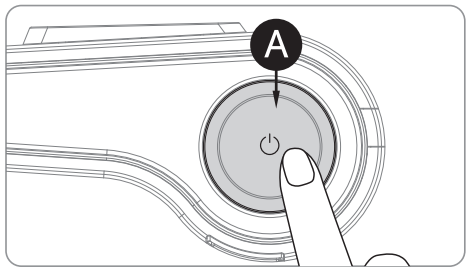
■ 操作方法

電源 ON	- 本製品の取付後、エンジンをかけたり、常時電源に接続すると全てのLEDが点灯します。 -「録画を開始します」という案内音声とともに録画LEDのみ点灯して常時録画が開始されます。 - 外部GPSが接続されていない場合は、GPS LEDはオフになります。
電源 OFF	- 車のエンジンを切ったり、常時電源ケーブルを取り外すと全てのLEDは消灯します。
外部GPS	- 外部GPSを接続するとGPS LEDが点滅し、3D受信状態になるとGPS LEDが点灯します。 - 外部GPSを接続してもLEDが点灯しない場合は、接続部位を再確認してください。
Wi-Fi ユーザ登録	-【Wi-Fi】ボタンを押すと登録スタンバイモードの案内音声が出ます。 - 約2分間接続がない場合には、自動で解除され、ボタンをもう一度押すと案内音声が出ます。

13. ボタンの操作方法

• 本製品の仕様については、改良のため予告なく変更することがあります。

■ ボタンの操作方法 1



電源 OFF	- Ⓐボタンを5秒間長押しします。 -「システムを終了します」という音声案内とともに電源がOFFになります。
電源 ON	- Ⓐボタンを5秒間長押しします。 -「録画を開始します」という音声案内とともに電源がONになります。

Wi-Fi OFF	- Ⓐボタンを1.5秒間押します。「ピッ!」とブザー音が鳴ります。 -「Wi-Fi電源がオフになりました」という音声案内とともにWi-Fi電源がOFFになります。
Wi-Fi ON	- Ⓐボタンを1.5秒間押します。「ピッ!」とブザー音が鳴ります。 -「Wi-Fi電源がオンになっています」という音声案内とともにWi-Fi電源がONになります。

※「Wi-Fi OFF」時に消費電力は0.3W減少し、機器の稼働時間は10%増加します。

※「Wi-Fi ON/OFF」はWi-Fiの電源をON/OFFする機能です。「Wi-Fi登録ボタン」と間違えないようにお気をつけください。
スマートフォンと接続時には、基本設定である「Wi-Fi ON」状態で「Wi-Fi登録ボタン」を押すとスマートフォン(App)と接続されます。

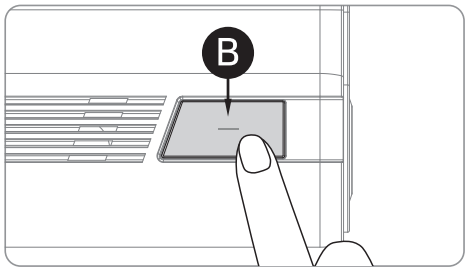
※ 以前登録したスマートフォンは、Wi-Fi電源を切ってから再び電源を入れても機器を再登録する必要はありません。

※ Wi-Fi ON/OFF 機能の基本設定値は「ON」です。

14. ボタンの操作方法

• 本製品の仕様については、改良のため予告なく変更することがあります。

■ ボタンの操作方法 2



Wi-Fi 登録スタンバイモード ON	- Ⓑ ボタンを短く押します。「ピンポン」とブザー音が鳴ります。 -「登録スタンバイモードです」という音声案内とともにWi-Fiスタンバイモードに切り替わります。
Wi-Fi 登録スタンバイモード OFF	- Ⓑ ボタンを短く押します。「ピンポン」とブザー音が鳴ります。 -「登録スタンバイモードが解除されました」という音声案内とともにWi-Fiスタンバイモードを解除します。

音声録音 OFF	- Ⓑ ボタンを1.5秒間押します。「ピンポン」とブザー音が鳴ります。 -「音声録音を中止します」という音声案内とともに音声を除いて録画します。
音声録音 ON	- Ⓑ ボタンを1.5秒間押します。「ピンポン」とブザー音が鳴ります。 -「音声録音を開始します」という音声案内とともに音声を含めて録画します。

15. 録画モード

• 本製品の仕様については、改良のため予告なく変更することがあります。

■ 録画モード

常時録画	- 電源がオンになると自動的に常時録画が開始されます。 - セキュリティLEDは約2秒間に1回点滅します。
衝撃録画	- 運転中に事故で衝撃が発生すると、内蔵センサーが衝撃を感知して 録画LEDが点滅しながらイベント録画として記録されます。 - イベント録画が終わったら自動的に常時録画モードに変換されます。
駐車録画	- 駐車モード指定後、ACC電圧をオフにすると、5秒後自動で駐車モードが動作します。 - 10フレームレートに録画して録画時間を延長します。 - セキュリティLEDは約2秒間に1回点滅します。 - ACC電圧がオンになると自動的に 常時録画に変換されます。
動体検知録画	- 駐車モード時に、車両の前/後方3m以内で動きがあると動体検知録画モードが動作します。 - セキュリティLEDは高速点滅します。 - 動体検知録画が終わると、再び駐車モードに戻ります。

16. 音声案内

• 本製品の仕様については、改良のため予告なく変更することがあります。

■ 音声案内 1

録画を開始します。
システムを終了します。
登録スタンバイモードです。
登録を完了しました。
登録スタンバイモードが解除されました。
Wi-Fiがありません。
ユーザーが接続しています。
ユーザーの接続が解除されました。
Wi-Fiが接続されました。
Wi-Fiが接続されていません。
すでに登録されているスマートフォンです。
GPSが接続されました。
録画領域がありません。上書きの設定を確認してください。
検索が開始されました。記録を一時停止します。
録画を再開します。
運行モードで録画を開始します。安全運転でお願いします。
映像が入力されていません。
駐車モードで録画します。
駐車中に衝撃イベントが発生しました。

• 本製品の仕様については、改良のため予告なく変更することがあります。

■ 音声案内 2

バッテリーを保護するために、システムをシャットダウンします。
バッテリーを保護するために、システムを再起動します。
リアカメラが接続されています。
リアカメラが接続されていません。
リアカメラが損傷しています。
リアカメラの映像が入力されていません。
リアカメラ接続を確認してください。
スタンバイモードに移行します。
設定変更後、再起動します。
スマートフォンを登録するため、Wi-Fiボタンを押します。
SDカードが損傷しているため,再起動します。 再起動が繰り返す場合は、SDカードを交換してください。
SDカードをフォーマットしています。しばらくお待ちください。
SDカードが損傷しているため、録画することができません。
SDカードが見つかりません。
プログラムファイルが損傷しているためインストールができません。
プログラムのインストール中です。電源を切らないでください。
音声録音を中止します。
音声録音を開始します。

18. SDカード内の構成

• 本製品の仕様については、改良のため予告なく変更することがあります。

■ SDカードフォルダーの内容



Config　Data　Event　Update　Viewer

Config　システム管理フォルダー
- Log.txt：本体の動作状態をログファイルとして保存します。
- System.cfg：本体のシステム設定値を保存します。
- Version.ini：本体のバージョン情報などを保存します。
- obd.txt :車両情報の保存(オプションのOBDスキャナーの接続時)
- obd_bin :保存された動作ステータス(オプションのOBDスキャナーの接続時)

Data　常時(一般)録画フォルダー
- 録画データが保存されています。予め記録用ファイルが生成されており、SDカードの容量によりファイル数が異なります。

Event　イベント(衝撃)録画フォルダー
- イベント(緊急、衝撃、駐車、動体)データが保存されます。

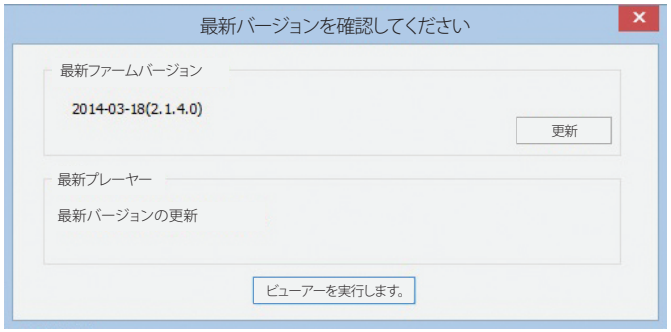
Update　ファームウェアアップデートフォルダー
- ファームウェアアップデート資料をこのフォルダーに保存すると自動的にアップデートされます。

Viewer　PC専用ビューアのインストールファイル

19. ファームウェアアップデート

• 本製品の仕様については、改良のため予告なく変更することがあります。

■ PC専用ビューアでアップデートする

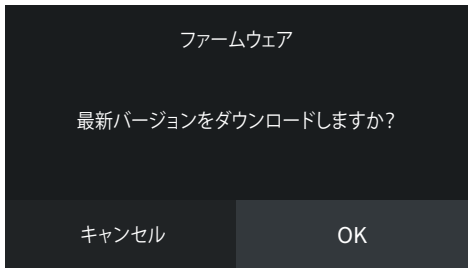


1. PCプレーヤーをインストールすると、最初の画面に上図のようなウィンドウが出ます。
   (先にインターネット接続とSDカードがPCに挿入されていれば、自動アップグレードを行うことができます。)
2. 【最新ファームウェアアップグレード】ボタンを押すと、SDカード内の「update」フォルダーにアップグレードファイルが自動でコピーされます。
3. コピーが完了されたSDカードをドライブレコーダーに装着してください。この際、全ての電源はオフにしてください。
4. 装着が完了したら電源に接続してください。
   途中で電源不足により遮断される場合があります。先にエンジンをかけてください。
5. 起動すると案内音声とともに全てのLEDが点滅しながらアップデートが行われます。
6. アップデートが完了したら再起動して正常に作動します。

20. ファームウェアアップデート

• 本製品の仕様については、改良のため予告なく変更することがあります。

■ Wi-Fi接続したスマートフォンで自動アップデートする



[アップデートメッセージ]

1 . 先にスマートフォンで本製品を登録してください。

2 . IROADアプリ実行後、登録された製品を選択すると[自動アップデート]ウィンドウが出ます。
※ ファームウェアのアップデート時、データの追加料金が発生する場合がありますのでご注意ください。

3 . 【OK】ボタンを押すと自動でダウンロードが開始され、製品のアップデートが開始されます。

4 . アップデート進行中に、携帯や本製品の電源をオフにしないでください。

5 . 正常にアップデートが完了したら再起動して録画を開始します。

21. ファームウェアアップデート

• 本製品の仕様については、改良のため予告なく変更することがあります。

■ ファームウェアを手動アップデートする



Update

1．本製品の電源をオフにしてください。

2．SDカードを取り外してカードリーダーに装着後、PCに接続します。
ホームページよりダウンロードしたファームウェアをSDカード内の「update」フォルダーにコピーしてください。

3．コピーが完了したSDカードをドライブレコーダーに装着してください。

4．途中で電源不足により遮断される場合があります。先にエンジンをかけてください。

5．エンジンをオンにして電源を入れてください。

6．起動すると案内音声とともに全てのLEDが点滅しながらアップデートが行われます。

7．アップデートが完了したら自動で再起動して正常に作動します。

22. インストールと実行

• 本製品の仕様については、改良のため予告なく変更することがあります。(ホームページをご参照ください。)

■ PC専用ビューアをインストールする

1. MicroSDカードを初めて使用する場合、またはフォーマット済みの場合は、ビューアソフトがインストールされていません。
2. 本製品にMicroSDカードを挿入し電源をオンにしてください。容量により録画時間が異なることがあります。
3. 3~5分間にデータファイルシステムの生成(全てのLEDが点滅しながら正常起動後、録画が開始されるとREC LEDが点灯します。)
   のための作業中ですので、途中で電源を切らないでください。MicroSDカードを取り外してPCに挿入してください。
4. MicroSDカードに保存されている[Viewer.exe]インストールファイルを実行します。



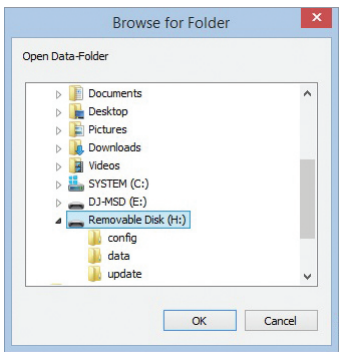
■ プログラムを実行する

1. ネットワークに接続されていると、
   右図のような【最新バージョン確認】ウィンドウが表示されます。



2. 【ビューア実行】を押すと、ビューアが実行されます。

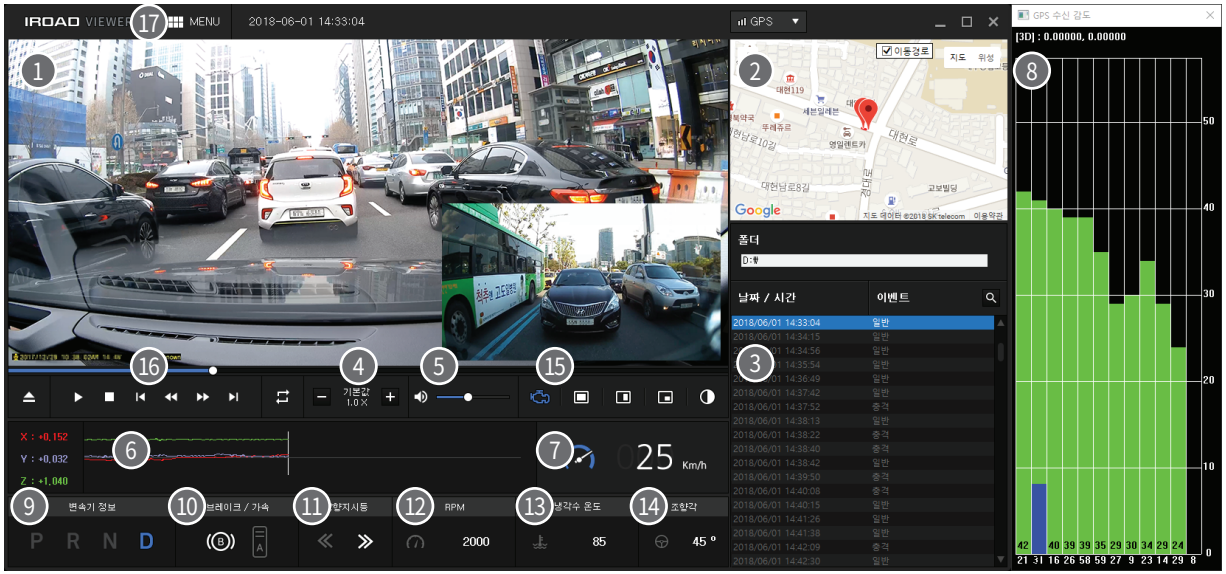
3. 【ファイルを開く】→ [ビューア]で[ファイルを開く]ボタン ⏏
   をクリックすると右図のような[フォルダーの参照]ウィンドウが表示されます。
   【リムーバブルディスク】を選択後、【OK】ボタンを押してください。



23. PC専用ビューア

• 本製品の仕様については、改良のため予告なく変更することがあります。(ホームページをご参照ください。)

■ PC専用ビューア項目別名称



1. 前方/後方映像の再生画面
2. Googleマップ(外部GPS接続時使用可能)
3. ファイルリスト情報表示
4. 再生速度調整
5. 音量調整
6. Gセンサー(加速度)グラフ
7. 速度計(外部GPS、OBD2接続時使用可能)
8. GPS受信状況(外部GPS接続時使用可能)
9. ギア変速機情報(OBD2接続時のみ使用可能)
10. ブレーキ/アクセル(OBD2接続時のみ使用可能)
11. 方向指示器(OBD2接続時のみ使用可能)
12. RPM(OBD2接続時のみ使用可能)
13. 冷却水温度(OBD2接続時のみ使用可能)
14. 操舵角(OBD2接続時のみ使用可能)

15 前方/後方映像

	車両ステータス
	前方/後方映像の転換
	分割画面 - 前方＆後方
	前方/後方映像のPIP
	モノクロモードへの変換

16 録画映像再生

	ファイルを開く
	再生/一時停止、停止
	イベントのリピート再生
	1フレーム再生
	前/次のイベント

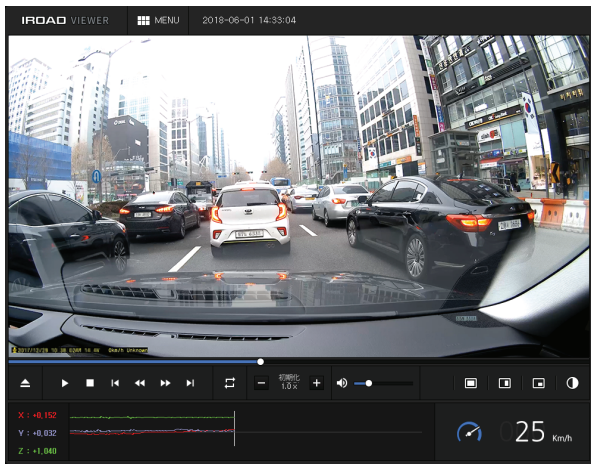
17 メニュー

	サムネイル		バックアップ
	補助線を引く		設定
	印刷(プリント)		

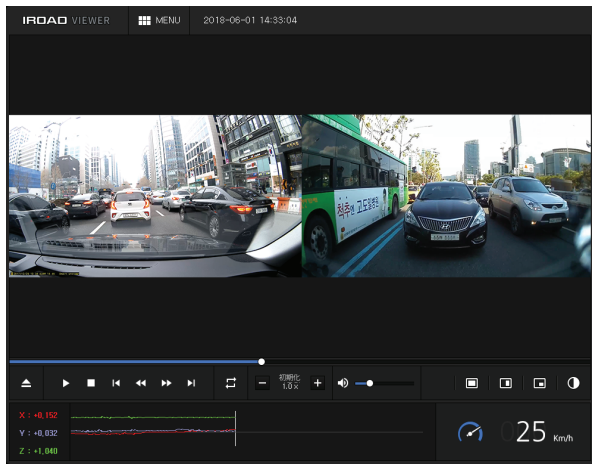
24. 前方および後方映像を見る

• 本製品の仕様については、改良のため予告なく変更することがあります。(ホームページをご参照ください。)

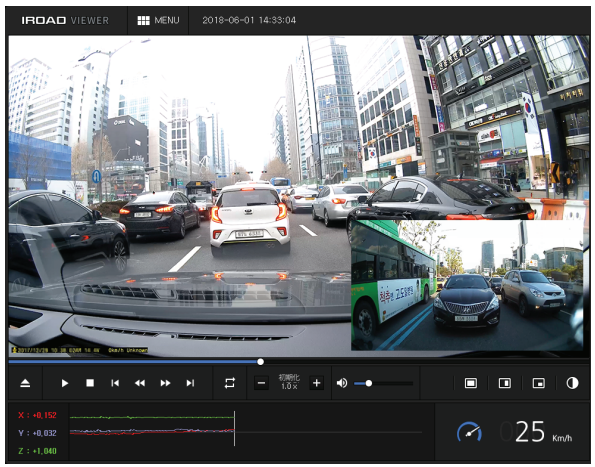
■ 前方と後方映像を見る



アイコンをクリックすると、
前方および後方映像に切り替わります。



アイコンをクリックすると、
前方および後方映像が2つに分割されます。

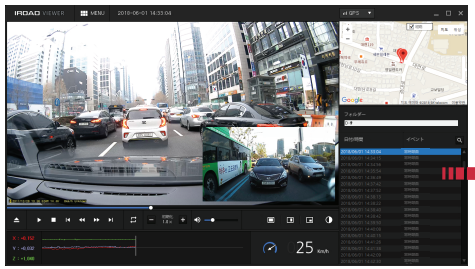


アイコンをクリックすると、
前方および後方映像がPIP分割されます。

25. PC専用ビューア

• 本製品の仕様については、改良のため予告なく変更することがあります。(ホームページをご参照ください。)

■ 画面の全体拡大

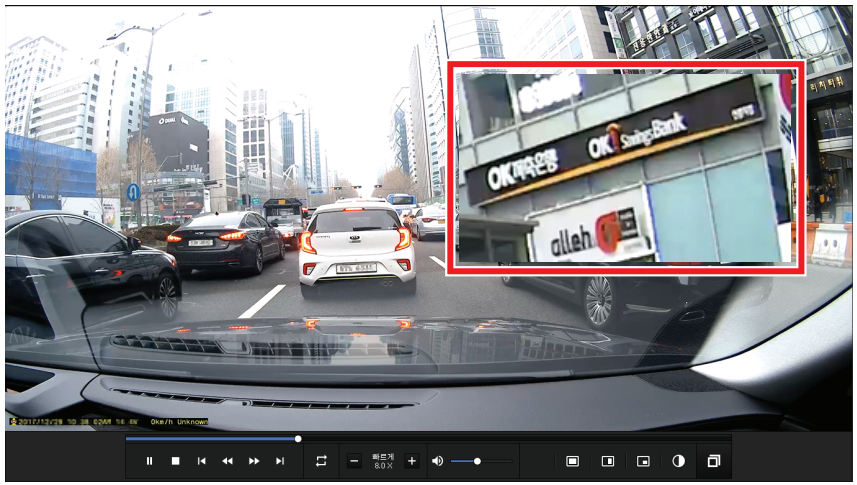




メイン画面でマウスの左ボタンをダブルクリックすると全体画面に切り替わります。

再び左ボタンをダブルクリックすると前画面に戻ります。

■ 画面の部分拡大



再生画面でマウスの右ボタンをダブルクリックすると拡大鏡が表示されます。
希望する画面に移動時には、マウスの左ボタンをドラッグして移動させます。

再びマウスの右ボタンをダブルクリックすると拡大鏡が消えます。

26. PC専用ビューア

• 本製品の仕様については、改良のため予告なく変更することがあります。(ホームページをご参照ください。)

■ イベントのリピート設定



- メイン画面でイベントのリピート再生アイコン をクリックすると、[区間リピート]ウィンドウが表示されます。
- 開始時刻と終了時刻を設定し、その区間を連続再生します。
- 区間リピート機能は一つの再生区間でのみ可能です。

■ OSD



- 再生時、映像の左下段に時間、日付、速度が表記されます。
- 時間と日付の表記は全てバックアップファイルに適用されます。



27. PC専用ビューア

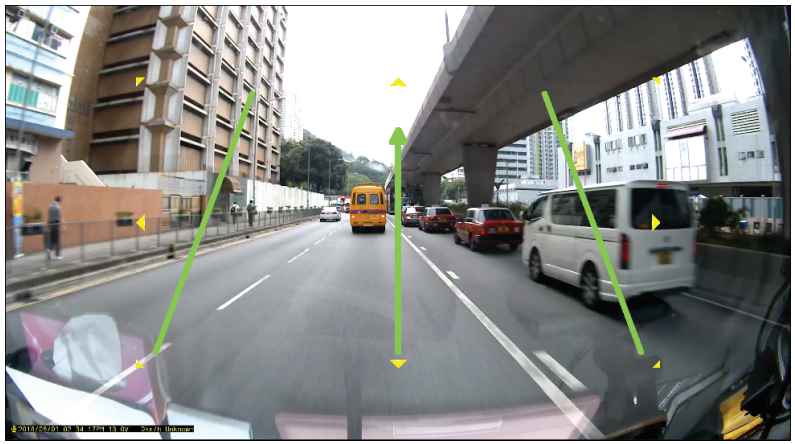
• 本製品の仕様については、改良のため予告なく変更することがあります。(ホームページをご参照ください。)

■ サムネイル



- メイン画面でサムネイルアイコン をクリックすると、
  サムネイル機能に切り替わります。
- 計16個の画面構成になり、それぞれの画面を見せます。
- 特定の映像画面をダブルクリックすると、
  その画面だけFull Screenに拡大されます。
- 再生時に、一つのframeずつ1~16の順番に再生されます。
- 画面復元アイコン をクリックすると、従来の画面に復元されます。

■ 補助線を引く

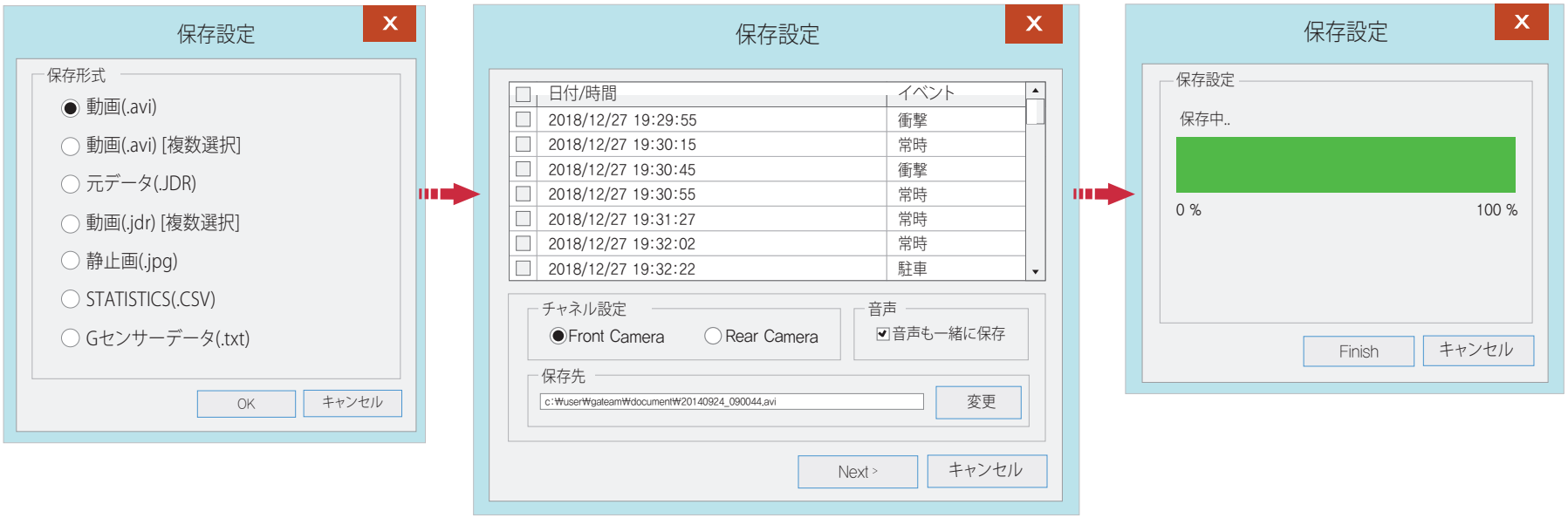


- メイン画面で補助線を引くアイコン をクリックすると、
  補助線を引く機能に切り替わります。
- 使用者が任意に設定した補助線を映像に適用します。
- 補助線を引くアイコンをもう一度クリックすると、
  機能が解除されます。

28. バックアップ

• 本製品の仕様については、改良のため予告なく変更することがあります。(ホームページをご参照ください。)

■ バックアップ

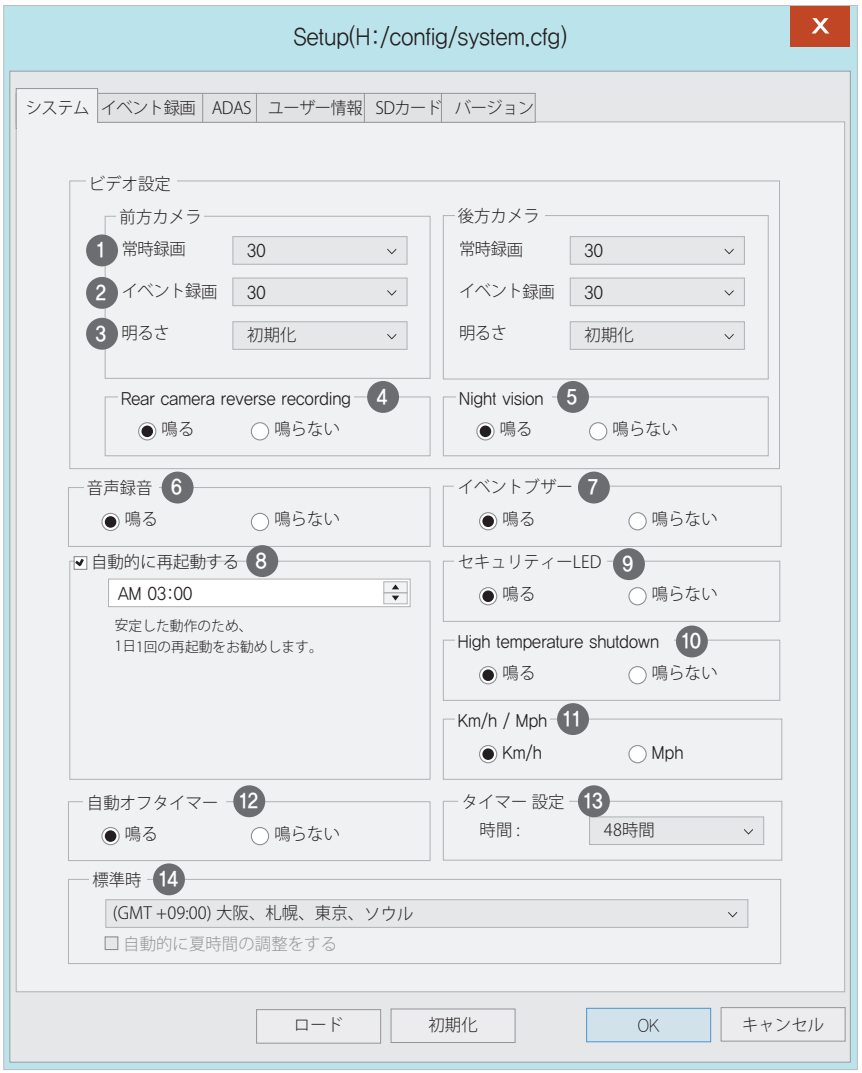


- メイン画面でバックアップのアイコン をクリックするとバックアップが行われます。
- バックアップには、イメージバックアップ(JPG,BMP)、AVIバックアップ、マルチAVIバックアップ、JDRバックアップ、衝撃センサーバックアップがあります。
- AVI動画は、再生プログラムであるWindows Media PlayerやGom Playerなどで実行することができます。
- JDRバックアップは、専用ビューアでのみ再生できます。
- イメージデータは、イメージビューアやMSペイントで見ることができます。
- イメージ、AVI、JDRバックアップ:ご希望の時間帯を選択後、【バックアップ】ボタンを押してください。
- オーディオを保存する場合は、チェックした後にデータ経路を指定し、【次へ】ボタンを押すとバックアップが行われます。
- AVIバックアップは、改ざん防止機能を使用することができます。
- Watermark Prooferプログラムを実行して【開く】ボタンを選択すると、バックアップされたファイルの修正内容を確認することができます。

29. PC専用ビューア

• 本製品の仕様については、改良のため予告なく変更することがあります。(ホームページをご参照ください。)

■ システム設定

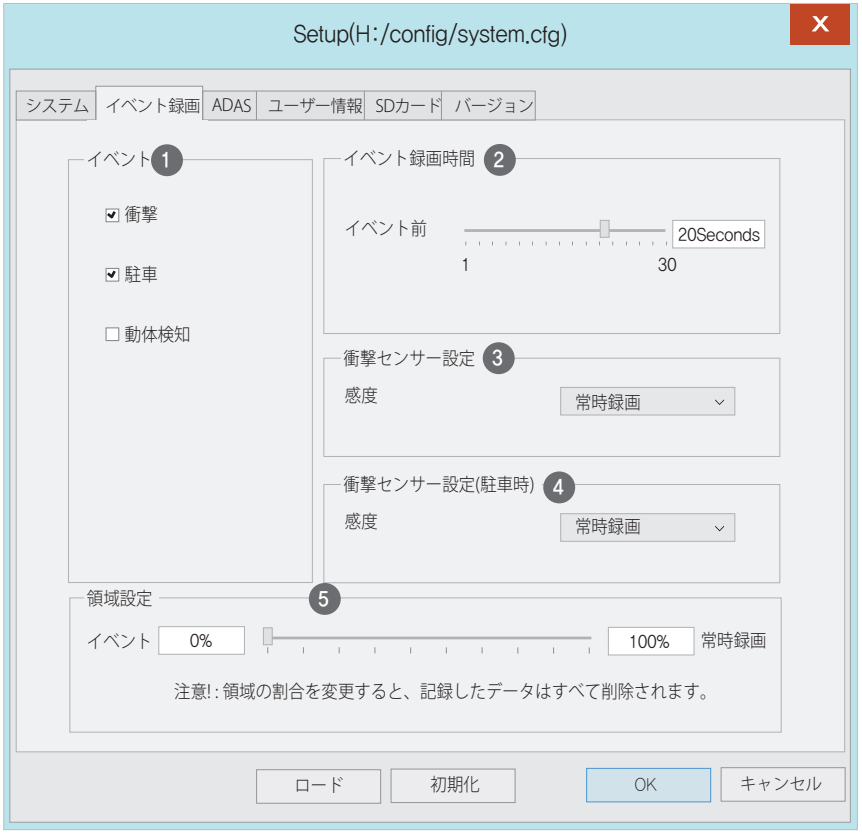


1. 一般:一般録画の1秒当たり保存可能なフレームを調整する機能です。
2. イベント:イベント録画の1秒当たり保存可能なフレームを調整する機能です。
3. 明るさの調整:録画映像の明るさを調整します。
   暗い/基本/明るいの3段階に設定することができます。
4. 後方カメラの左右反転:後方カメラを左右反転して保存することができます。
5. ナイトビジョン:ナイトビジョンの ON/OFF を変更できます。
6. オーディオ録音:保存データにオーディオ使用の有無を選択する機能です。
7. イベントブザー音:イベント発生時、スピーカーの 鳴る/鳴らない を設定します。
8. 自動再起動:MicroSDカードの点検のために自動再起動する機能です。
9. セキュリティLED:セキュリティLEDを 使用する/使用しない を設定します。
10. 高温遮断:駐車モード進入後、
    高温(75℃)に到達時に製品の電源遮断を設定する機能です。
11. Km / Mph の表示
12. 電源自動オフタイマー:駐車モード進入後、
    設定された時間より電源を遮断する機能です。
13. タイマー設定:自動オフの時間を設定することができます。
14. タイムゾーン:GPS受信と保存時間に関連します。

30. イベント設定

• 本製品の仕様については、改良のため予告なく変更することがあります。(ホームページをご参照ください。)

■ イベント設定



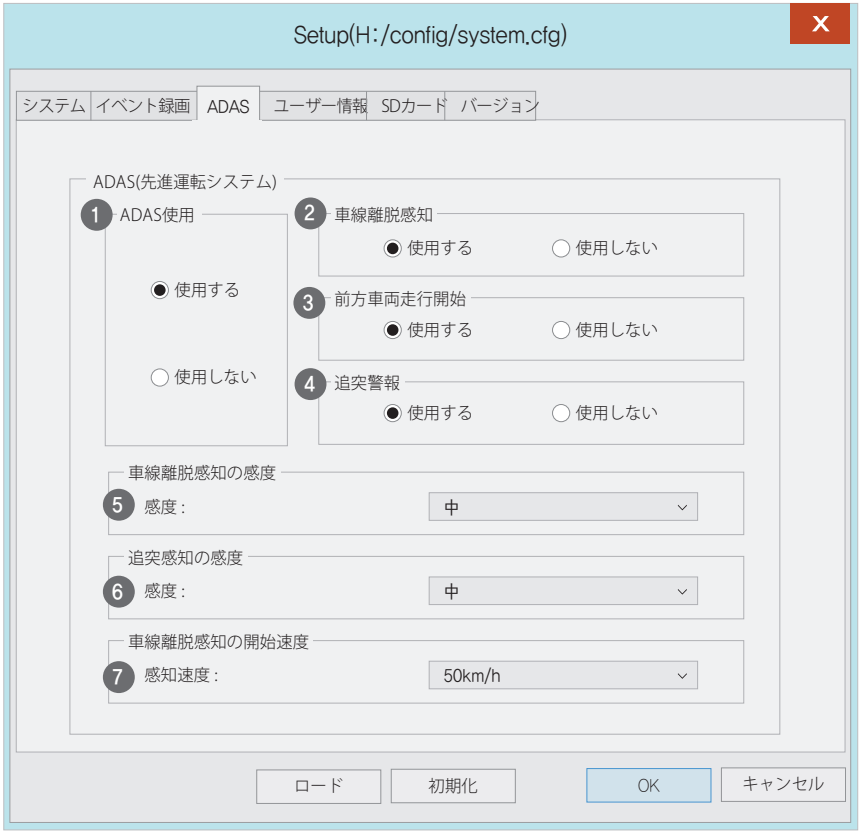
1. イベント:衝撃/駐車/動体検知のイベントを有効にします。
2. イベント録画時間
   イベント後録画:イベント発生後、
   指定されたフレームレートで2~30秒間録画が行われます。
3. 駐車:駐車感度を調整します。(G-センサー)
4. 衝撃:衝撃感度を調整します。(G-センサー)
5. イベント領域設定:一般およびイベントフォルダーの領域割合を設定します。

   イベント領域の割合を変更した後、
   電源をオンにすると常にMicroSDカードを強制的にフォーマットします。
   この点を踏まえた上で、
   重要な録画データは予めバックアップすることをお勧めします。

31. ADAS設定

• 本製品の仕様については、改良のため予告なく変更することがあります。(ホームページをご参照ください。)

■ ADAS設定

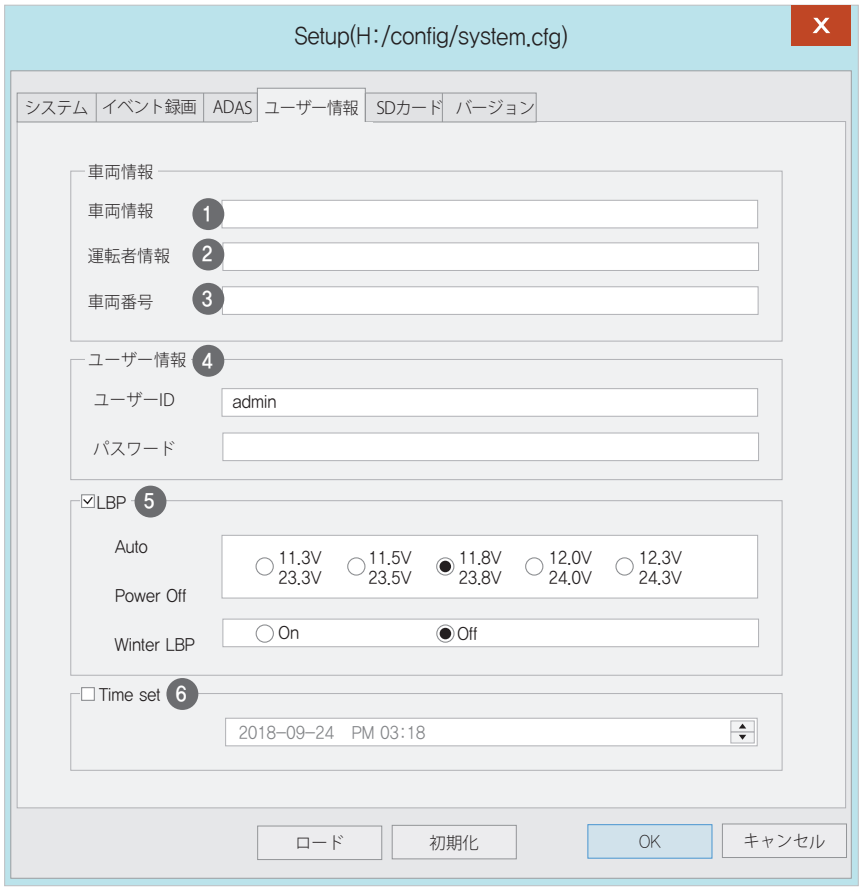


1. ADAS使用:使用する/使用しない の設定
2. 車線逸脱警報:使用する/使用しない の設定
3. 前方車発進警報:使用する/使用しない の設定
4. 前方衝突警報:使用する/使用しない の設定
5. 車線逸脱警報感度:車線逸脱警報感度を調整します。
6. 前方衝突警報感度:衝突感度を調整します。
7. 車線逸脱検知速度 :車線逸脱警報の開始速度を設定します。

32. PC専用ビューア

• 本製品の仕様については、改良のため予告なく変更することがあります。(ホームページをご参照ください。)

■ ユーザー設定



※ ユーザー情報セクションは個人情報に触れることとなります。
個人情報の流出にご注意ください。
パスワードを忘れた場合、ビューアのメイン画面にログインできず、
映像の再生ができませんのでご注意ください。

1. 車両情報:ご使用の車両番号を入力します。
2. 運転者情報:運転者の名前を入力します。
3. シリアル情報:本製品のシリアル番号を入力します。
4. ユーザー情報
   - 保存されるファイルは暗号化されるため
     本人以外には確認することができません。
   - ユーザーID:メイン画面のログインIDを入力します。(初期値admin)
   - パスワード:ログイン時のパスワードを設定します。(初期値なし)
5. LBP(常時電源/低電圧遮断機能)
   自動車放電防止機能:希望するパワー電圧を調整する機能です。

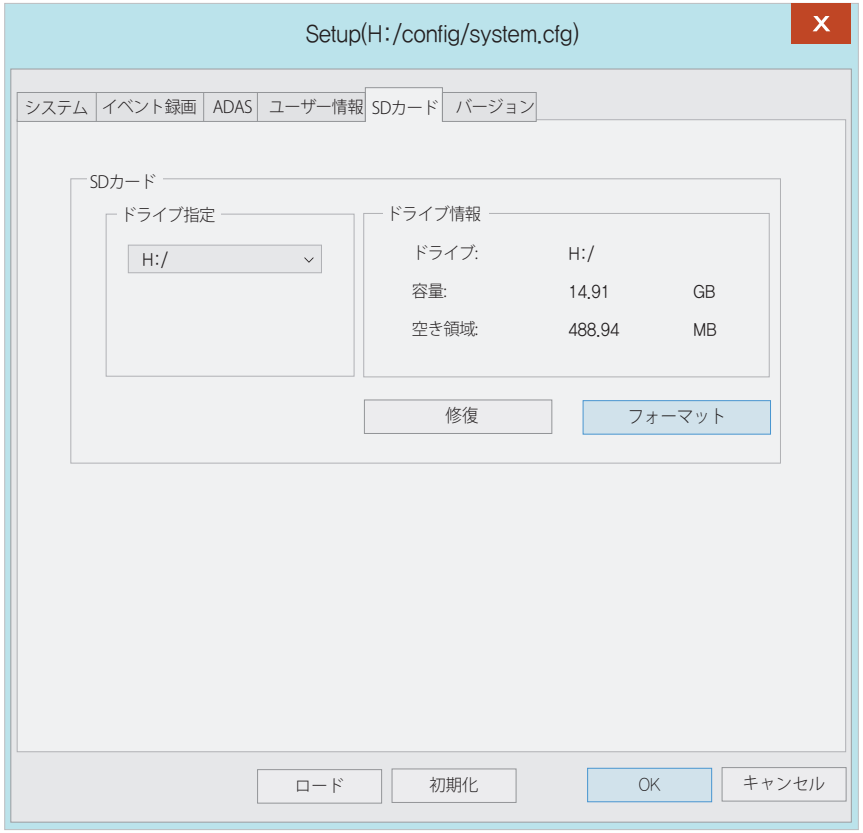
   ○ 11.3V 23.3V ○ 11.5V 23.5V ◉ 11.8V 23.8V ○ 12.0V 24.0V ○ 12.3V 24.3V

   下記に表示された電圧値は大型車両用の電圧値です。
6. タイムゾーン設定
   外部GPS未接続の場合は、手動で装置の時間を設定します。
   車両に装着する時間まで計算して時間を設定してください。

33. リムーバブルディスク

• 本製品の仕様については、改良のため予告なく変更することがあります。(ホームページをご参照ください。)

■ リムーバブルディスク



MicroSDカードのエラーが発生した時、復元やフォーマットをする機能です。

作業前にデータ消失の恐れがありますので、常にバックアップを行ってください。
- 装着されたMicroSDカードのドライブを選択してください。
- 希望する機能を選択してください。
- ドライブをフォーマットすると保存データが全て削除されます。

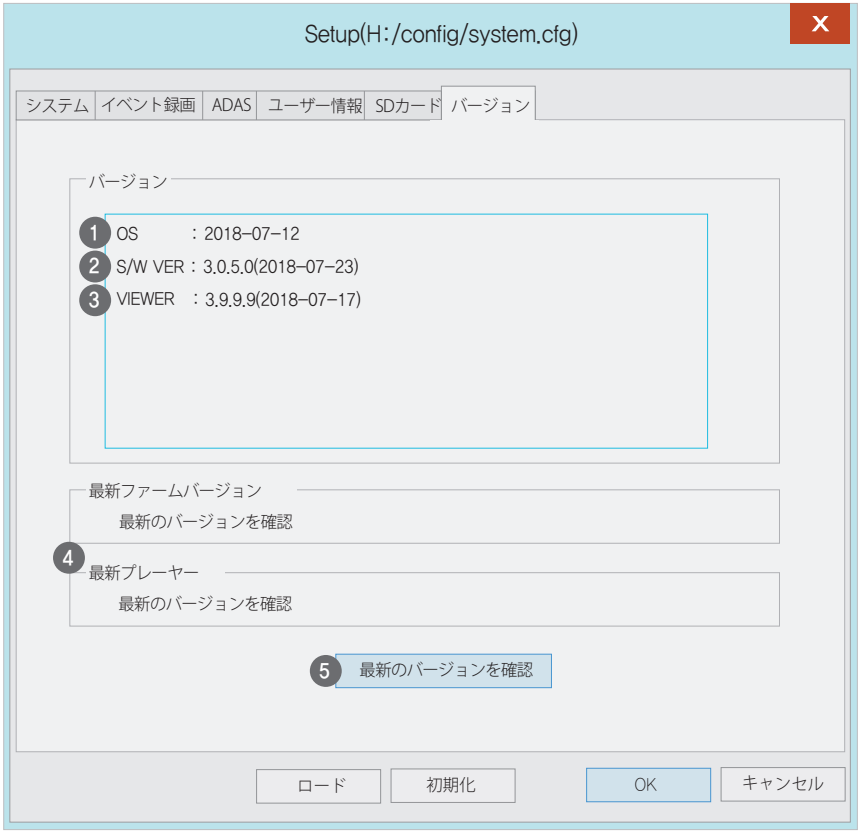
SDカードを長時間使用すると速度低下が頻繁に起こります。

SDカードは管理が大事です。
週1回あるいは週2~3回程度にSDカードを
フォーマットするなどして点検を行ってください。

34. バージョン情報

• 本製品の仕様については、改良のため予告なく変更することがあります。(ホームページをご参照ください。)

■ バージョン情報



1. OS:製品のOS情報を表示します。
2. S/W VER:製品のソフトウェア情報を表示します。
3. VIEWER:ビューアバージョンを表示します。
4. 最新ファームウェア/最新ビューア
5. 最新バージョンの確認のため【最新バージョン確認】ボタンを押してください。

- ファームウェアアップデートはインターネット接続とSDカード挿入後に行ってください。
- SDカードなしにダウンロードした場合は、
  ダウンロードしたファイルをSDカード内の[update]フォルダーにコピーしてください。

35. スマートフォン連動

• 本製品の仕様については、改良のため予告なく変更することがあります。

■ IROADのスマートマネージャーアプリ

- Android と iOS に対応しております。
- Google Play または Apple App Store で「IROAD」を検索してください。

Android Market　App Store

■ ご使用の前に

- スマートフォン仕様によってはリアルタイム映像と再生映像で多少の遅延が起こることもあります。
- 運転中には事故の危険性があります。安全運転のために運行中の使用は避けてください。
  (常に駐 / 停車時に使用してください。)
- 本製品の【Wi-Fi】ボタンを押して案内音声(「登録待機モードです」)を確認してください。
- スマートフォンに初めて接続時、本製品が認識されない場合はスマートフォンのWi-Fi電波強度や設定を確認してください(Android)。
  Wi-Fiの詳細設定で【モバイルデータに切り替え】が「OFF」に変更して再試行してください。
- 受信感度によって接続が切れる場合があります。
- 車内で接続するとより安定的に使用することができます。
- Wi-Fi接続時、携帯機種毎に保存フレームが異なることがあります。接続が解除されると、自動復旧(保存フレーム)されます。

36. スマートフォンとの接続

• 本製品の仕様については、改良のため予告なく変更することがあります。

■ Apple iOS

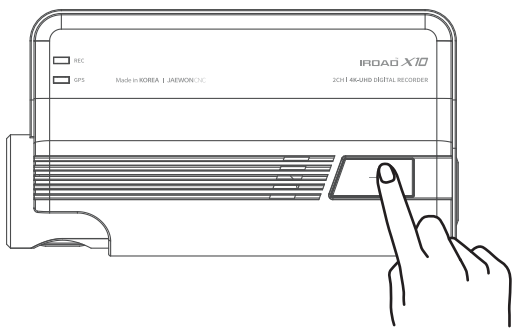


1. スマートフォンの設定メニューでWi-Fiをオンにします。

2. Wi-Fiリストから IROAD_XXX_xxx で始まるネットワークを選択します。

3. パスワード欄に [qwertyuiop]を入力して【接続】ボタンを押します。
(パスワードはキーボードの二列目です。)

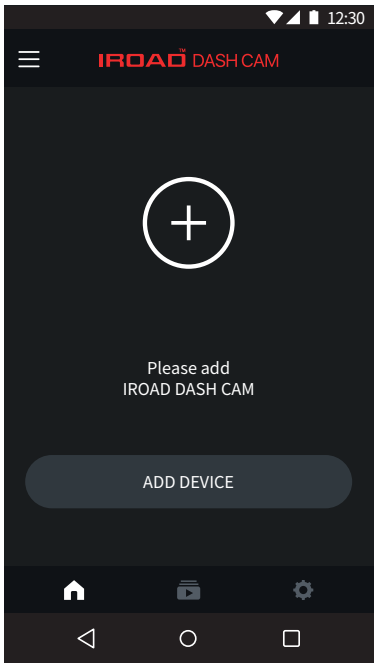
4 . 本製品の【Wi-Fi 登録】ボタンを押して、
登録スタンバイモードを有効にします。
(音声案内:「登録スタンバイモードです。」)



37. スマートフォンとの接続

• 本製品の仕様については、改良のため予告なく変更することがあります。

■ Android



STEP 1

初めてアプリを実行する際は、接続する製品を登録します。

-本製品の【Wi-Fi 登録】ボタンを押して、
登録スタンバイモードを有効にします。





STEP 2

周辺にある製品が受信感度の強い順に検索されます。

- 検索された製品は、イメージ、SSID、モデル名が表示されます。

- 製品のイメージを選択すると登録が完了します。

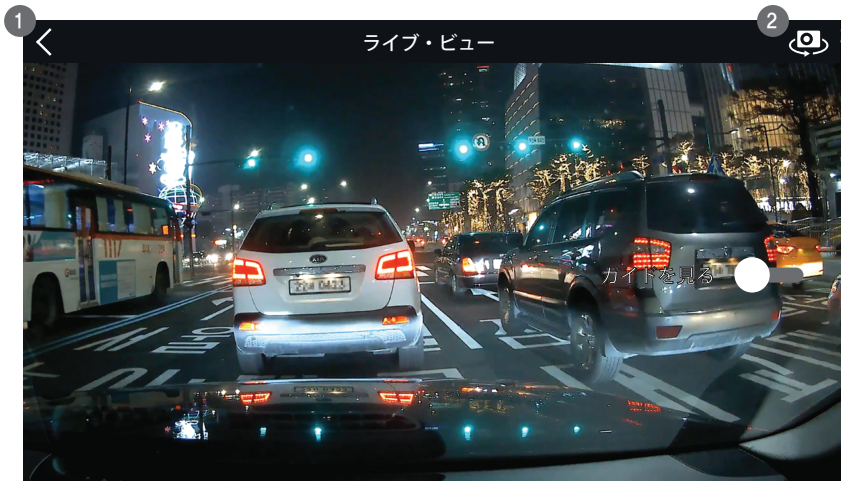
38. リアルタイム映像とメインメニュー

• 本製品の仕様については、改良のため予告なく変更することがあります。

■ リアルタイム映像とメインメニュー



1. サイドメニュー：リアルタイム映像、ファイルリスト、設定、ファームウェアアップデート、ヘルプ
2. ヘルプ：スマートフォンとの接続するためのヘルプ
3. リアルタイム映像を確認することができます。(横モードに切り替え)
4. 録画された映像を再生することができます。
5. 【設定】ボタンを押すと環境設定の項目をスマートフォンで設定することができます。
   設定変更後、【メイン画面】ボタンを押すと本製品が再起動します。



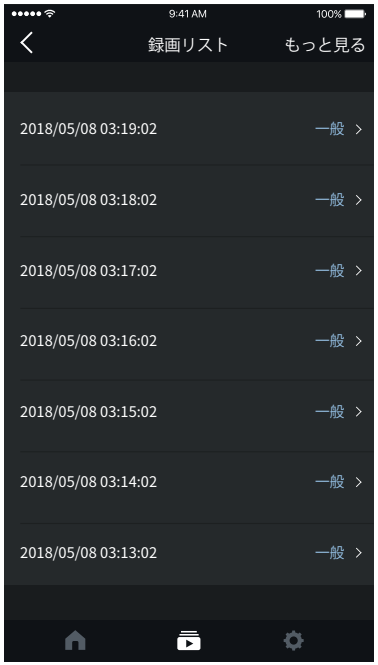
前方、後方のリアルタイム映像

1. 【戻る】ボタンをタッチするとメイン画面に移動します。
2. 【画面切り替え】アイコンをタッチすると前方、後方映像を見ることができます。

39. 録画リストと映像再生

• 本製品の仕様については、改良のため予告なく変更することがあります。

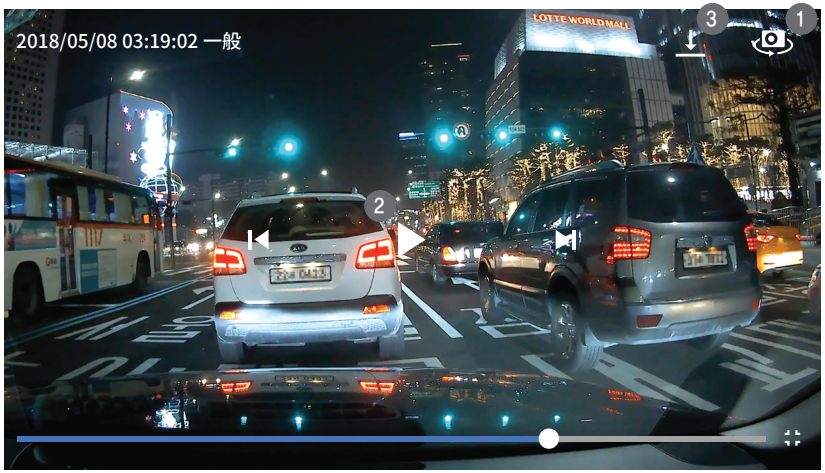
■ 録画リストと映像再生・保存



録画リスト

メイン画面の下段の【録画映像】アイコンをタッチすると
ファイルリスト画面に切り替わります。(一般録画、イベント録画を選択)

保存した時間別にリストが表示されます。
希望する時間帯を選択すると映像が再生されます。



前/後方録画映像の再生・保存

1 【画面切り替え】アイコンをタッチすると前 / 後方の録画映像に切り替わります。

2 映像コントロール:前の映像 / 再生及び一時停止 / 次の映像

3 【保存】をタッチするとバックアップする録画データに移動します。
録画データの保存方式を選択した後、データを保存します。(イメージ / 動画)

40. 設定

• 本製品の仕様については、改良のため予告なく変更することがあります。

■ 設定 - 録画設定



前方、後方カメラの設定

1. 映像の明るさを設定
2. 前/後方カメラの一般録画フレームを設定
3. 前/後方カメラのイベント(衝撃、駐車、動体検知)フレームを設定
4. 前方カメラのナイトビジョン ON/OFF
5. 後方カメラの左右反転 ON/OFF

41. 設定

• 本製品の仕様については、改良のため予告なく変更することがあります。

■ 設定 - 時間、サウンド



時間設定

1. 自動再起動 ON/OFF
2. 自動再起動の時間を設定することができます。
3. サマータイム ON/OFF
4. タイムゾーンを設定することができます。



サウンド設定

1. ボリュームを設定することができます。
2. オーディオ録音 ON/OFF
3. 音声案内 ON/OFF
4. イベントブザー音 ON/OFF

42. 設定

• 本製品の仕様については、改良のため予告なく変更することがあります。

■ 設定 - ADAS



ADAS設定

1. ADASの使用設定 ON/OFF
2. 車線逸脱警報 ON/OFF
3. 車線逸脱検知速度の設定：50-70Km/h に変更できます。
4. 車線逸脱検知感度の設定
5. 前方車発進警報 ON/OFF
6. 前方衝突警報 ON/OFF
7. 前方衝突警報感度の設定

※ ADAS機能は外部GPSが接続されている場合にのみ使用できます。
外部GPS未接続状態でADAS設定値を変更しても適用されません。

43. 設定

• 本製品の仕様については、改良のため予告なく変更することがあります。

■ 設定 - イベント



イベント設定

1. 衝撃検知 ON/OFF
2. 衝撃感度の設定
3. 駐車検知 ON/OFF
4. 駐車感度の設定
5. 動態検知 ON/OFF
6. イベント後録画時間の設定
7. 保存領域の設定：一般及びイベントフォルダーの
   保存領域の割合を設定します。領域割合を設定後、
   再起動してメモリーカードをフォーマットします。

44. 設定

• 本製品の仕様については、改良のため予告なく変更することがあります。

■ 設定 - システム



システム設定

1. 情報：運転者情報、車両番号の
   入力及びドライブレコーダーモデル名とファームウェアバージョンを
   確認することができます。

2. 車両バッテリー保護
   バッテリー保護機能を使用すると設定した遮断電圧で
   電源が遮断されます。
   低電圧遮断機能を利用して安全に車両バッテリーを保護してください。

3. セキュリティLED ON/OFF

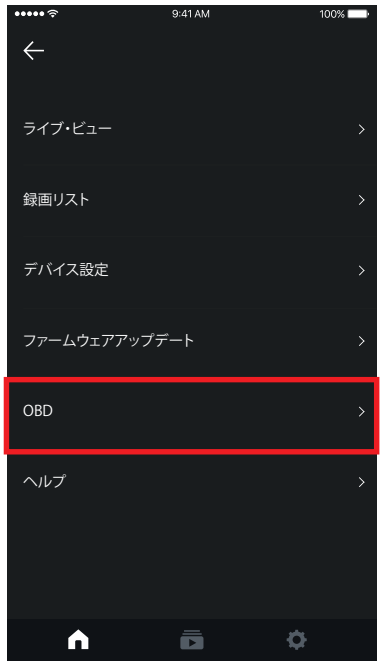
4. 高温遮断機能 ON/OFF
   駐車モード進入後、高温(75℃)に到達すると製品保護のために電源が遮断されます。

5. 駐車モードの時間設定
   駐車モードで製品保護のために設定された時間が経つと自動でオフになります。

45. OBD II スキャナーのアプリケーション

• 本製品の仕様については、改良のため予告なく変更することがあります。

■ iOS / Andorid





OBD対応モデルの場合、「IROAD」アプリに接続して同期完了後に、
iOS(左上のメニューボタン)、Android(右上のメニューボタン)でOBDボタンが有効になります。

※ リアルタイム車両情報(OBDスキャナー)は、スマートフォンストアからの最新アプリでのみ対応可能です。
詳細については、IROADのWebサイトを参照してください。(www.iroad-jp.com)

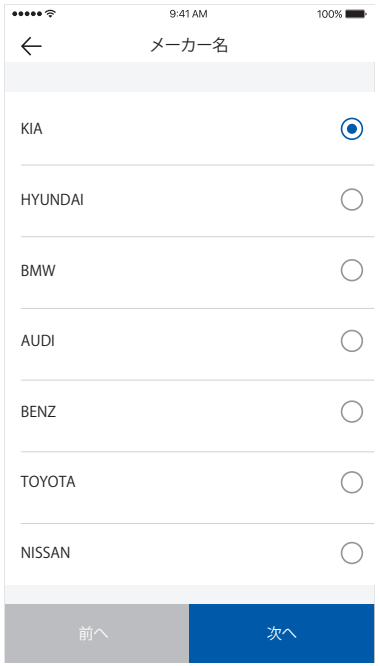
46. OBD II スキャナーのアプリケーション

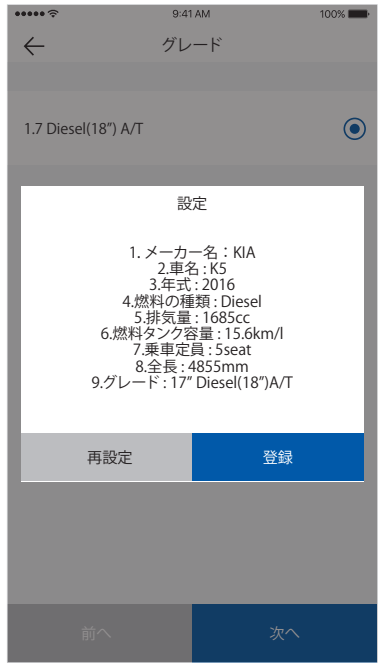
• 本製品の仕様については、改良のため予告なく変更することがあります。

■ OBD設定









STEP 1

OBDタップを実行する時、
車両情報の設定を行ってください。

※車両登録証明書と同じように入力してください。
間違った情報を入力すると、正確な車両状態や情報を
確認することができません。

※OBDは、車両交換等の理由により、7回以上異なる車両に設定する場合は作動しません。
同じ車両に制限はありません。

※ 詳細は、IROADホームページに登録されている対応車種・対応モデルを
ご確認ください。

STEP 2

車両メーカー、車両モデル、年式、燃料タイプ、
排気量、公式燃費、最大容量、車両長、車両クラスを
入力後保存してください。
(実際の車両情報を正しく入力してください。)

- 設定を保存後、保存された情報を確認してください。

47. OBD II スキャナーのアプリケーション

• 本製品の仕様については、改良のため予告なく変更することがあります。

■ リアルタイム車両情報



リアルタイム車両情報

1. 平均燃費
2. トリップメーター
3. 燃料レベル(L)またはEV(電気自動車)のバッテリー(%)
4. 冷却水
5. ミッションオイル
6. バッテリー電圧
7. DPF
   -DPFステータス、再生ステータス、DPF温度、
   DPF再生距離を確認することができます。
8. 安全指数
   -急加速と減速の回数をポイントとして、
   確認することができます。
9. 統計と診断
   -運転統計および車両診断項目を確認することができます。
10. OBDの再設定とバージョン
    -車両クラスまたはOBDバージョン情報を設定してください。

※ 車両クラス(トリム)およびオプションによって、
一部のOBD機能が制限されることがあります。

※ OBD取り付け後、平均燃費が変動する場合があります。

48. OBD II スキャナーのアプリケーション

• 本製品の仕様については、改良のため予告なく変更することがあります。

■ 統計





運転統計(日/月)

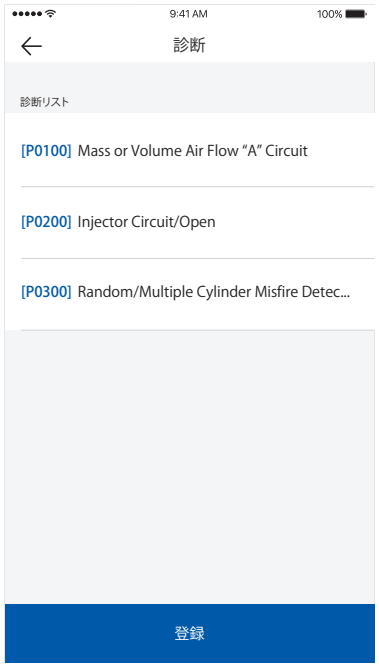
毎日/月別の運転統計を確認することができます。(総走行距離、平均走行距離、燃料消費量)

- 実際の車両の燃料消費量は、ユーザーが短距離走行時にアプリ画面に表示される燃費消費量と異なる場合があります。

49. OBD II スキャナーのアプリケーション

• 本製品の仕様については、改良のため予告なく変更することがあります。

■ 診断



車両情報を確認するには、「診断」ボタンを押してください。
車両の診断情報が確認できます。

※ 車両診断機能は、参考までにご確認ください。
車両診断結果にエラーコードが表示される場合は、自動車修理工場で詳細な点検を行ってください。

50. アフターサービスを依頼される前に

■ 製品が全く動作しません。電源が入りません。

1. 本製品の電源コードが正しく接続されているかを確認してください。
2. 弊社で提供する純正ケーブルで接続したか確認してください。
3. シガー電源ケーブルで接続する場合、車両エンジンを止めると
   製品の電源はオフになります。
4. 駐車 モードを使用する場合は常時電源ケーブルで接続してください。

■ SDカードの問題で製品が再起動を繰り返します。

1. SDカードを挿入する前に、本製品の電源が
   オフになっているか確認してください。
2. SDカードをフォーマットした後、再び作動してください。
3. PCに挿入する前に、SDカードをカードリーダーに挿入してください。
4. カードリーダーが不良品でないか確認してください。

■ 録画された映像の画質が良くないです。

1. 前/後方カメラのレンズ部分に異物(指紋、埃など)があるか確認してください。
2. 窓ガラスに障害物(カーフィルムなど)や異物があるか確認してください。
3. 窓ガラスのカーフィルム、逆光などの周囲環境によっては画質が低下することがあります。

■ 駐車後、出車時に電源が入っていません。(LBP)

1. 車両バッテリーが設定した電圧より下がると電源が遮断されます。
2. 車両バッテリーが劣化した状態や外部温度によって
   電圧が早く遮断される場合があります。

■ 撮影した映像が再生できません。

1. 撮影した映像はPC専用ビューアやLCDで再生してください。
2. 一般的なPCプレーヤーなどは、特性によって再生できない場合があります。
3. 撮影した映像に持続的なエラーが生じる場合は、アフターサービスを
   依頼してください。

IROAD™